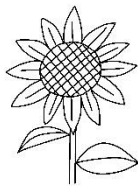




71期生



# 2年生学年だより

豊中市立第五中学校 2023年 7月18日(火) No.12



## ひとじゃないと伝えたい

### ～だれもが過ごしやすい学校・社会へ～



7月11日(火)の3・4限目に、「とよなか すてっぴ」より講師として岡笑叶さん(ファーストペンギン代表)をお迎えし、「ダイバーシティ」をテーマにお話しして頂きました。岡さんの生い立ちや考えを聞くことで自分らしく生きることや、お互いを尊重することの大切さを考える貴重な機会となりました。暑い中での講演会でしたが、みんなの集中がとぎれることがなく、真剣に聴く姿はとても素晴らしかったです。またグループで話し合ったことを発表してくれたり、質問もたくさんしてくれたりしたのでとても有意義な時間となりましたね。

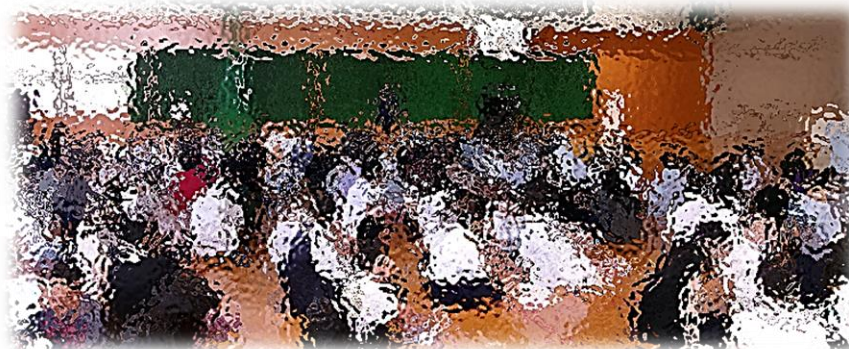
みんな色々な意見を出していました。岡さんもグループに積極的に入ってくれました。



みんなの考えや感想を一部ですが、紹介します。

●トランスジェンダーの話聞いて感じたことは、世の中には沢山自分の体や心でかえこんだりしている人もいるけど、それでも勇気を出して前に進もうとチャレンジすることがすごいと感じました。ファーストペンギンの意味が一番最初に海へ飛び込むことで、これのすごいところはチャレンジすることです。誰も前に出ない分、一人で最初にチャレンジすることがとても印象的でした。この話を聞いて、これから私たちの社会をどんどん進めていき、男女どうし、自分らしさを出していくことが大切なことだなと感じました。

●LGBTQでカミングアウトしたら、気味悪がられていじめられてしまうという思いを持つ人がたくさんいることが悲しいと思った。今もLGBTQで悩んでいる人がいると思うと私たちも「知って学んでいく」ということが大事だと強く思う。



●今回の話を聞いて私たちが普通に生活できていることでも、(当事者にとっては)大変で苦労していることがたくさんあって、本当にすごいなって思った。あと私にもし相談されたときはぜったいに嫌がらないで「話してくれてありがとう、大丈夫だよ」と言って、優しくしてあげたいと思いました。あとこの五中の校則でもスカートかズボンとかは自由になっていたから、昔に誰かが変えたのかと思うと、校則を変えるのはとても大変なのにすごいって、話を聞いて今日改めてすごいし、とても強い心だなって思った。

●LGBTQは昔より今の方が理解は深まっていると思いますが、まだLGBTQに対する偏見がたくさんあると思います。将来、世の中がLGBTQに対する偏見がなくなり、色々な個性の人たちが安全に暮らせるようになったらいいなと思いました。

●話を聞いて、人に自分のことを伝える難しさが分かりました。隠しごとを話すときに本当に信じている人がいたら、精神的に楽になるんだと思いました。だれもが過ごしやすい社会にするにはいろいろな性を尊重し、偏見をなくすことができたらいいいと思いました。人それぞれの個性を大切に、受け入れることの大切さを学びました。これに関して、自分でもできると思い、これから考え方を改め、「みんな違ってみんないい」ということをみんなが思える社会になってほしいと望みます。

●この講演で一番最初にやったクイズでは、医者や男と勝手に決めつけて解いてしまっていて、無意識の偏見が自分のなかにあると実感しました。また中学校の制服について色々な違いで思い悩むのかと驚きました。スカートやズボンの違いはなんとなく予想できていましたが、ボタンの数や校章の色の違いも傷つく人がいるのは今まで気づかなかった新しい視点でした。さらに「カミングアウトされたとき、どのように返すか」という問いには気をつかいすぎても、素気なくしてもダメでちょうど良いラインを見つけることが重要だなと感じました。僕は「これからもよろしくね!」くらいが程よいのではないかなと思います。

